

あかつかやま

2021年6月 No.93



豊川左岸河口(0 km) から上流を見る

CONTENTS

● 特	集	豊川河口域の環境と生き物	浅香智也	2
● 付	録	発見!あかつかやま		4
● イ	ベ	第17・18回赤塚山公園自然観察会		5
● お	知	豊川市赤塚山公園 飼育員採用試験		6

豊川河口域の環境と生き物

豊川河口域の環境

ぎょぎょランドでは、河口域を紹介する水槽があり、ボラ、マハゼ、クロベンケイガニ、ベンケイガニを展示しています。河口域は、多様な環境と、多くの生き物がすんでいる特殊な場所です。ここでは、海水が河口から上流に向かって流れ込んでくる河川内と、河川の水が河口から海に流れ込んでくる海域を含みますが、今回は河川内の河口域について紹介します。

河口域は潮の干満が影響して、満潮時には海水が河川の下流から上流に流れ込んできます。豊川では、豊橋市下条西町と豊川市行明町にかかる下条橋あたりまでになり、海水が河口(0 km)から約11.5 kmも入り込んで、この場所は汽水になります。この塩分の濃さも潮の干満の差で変わり、下条橋あたりは淡水から塩分の薄い汽水に、河口付近は塩分の薄い汽水から塩分の濃い汽水になります。

河口域を代表する環境には、干潟があります。干潟は河川の上流などから流された砂泥が溜まり、満潮時は川底ですが、干潮時には陸になる場所です。豊川では、吉田大橋から下流で干潟を見ることができます。その他、ヨシ原やれき場などの場所もあり、河口域は、潮の干満、塩分の濃さ、流れの



豊川と豊川放水路の合流部 (左：満潮 右：干潮)



左上：干潟
右上：ヨシ原
左下：れき場

速さ、砂や泥などの底質、川辺の状況などが組み合わせ、様々な環境を見ることができます。

豊川河口域の生き物

河口域でよく見られる生き物はカニやエビなどの甲殻類です。暖かくなると干潟では、コメツキガニ、チゴガニ、オサガニなどを見ることができます。また、ヨシ原ではクロベンケイガニ、ベンケイガニ、アシハラガニが動き回り、れき場ではケフサイソガニ、タカノケフサイソガニ、イソガニ、ユビナガホンヤドカリなどが見られます。そして、海に近い場



左上：コメツキガニ
右上：オサガニ
左中：クロベンケイガニ
右中：ベンケイガニ
左下：アシハラガニ



左上：タカノケフサイソガニ
 右上：マメコブシガニ
 左下：ユビナガホンヤドカリ



左上：ギマ
 右上：クサフグ
 左下：ミズクラゲ

所では、ガザミ、マメコブシガニ、ユビナガスジエビ、フジツボの仲間など海に生息するものも見られます。また、淡水から塩分の薄い汽水では、テナガエビやミゾレヌマエビが生息しています。

豊川の河口域でよく見られる魚は、スズキ、ボラ、マハゼではないでしょうか。淡水から塩分の薄い汽水では、ニホンウナギ、コイ、フナの仲間、ウグイ、ニゴイ、カワアナゴなどが、塩分の濃い汽水域では、アカエイ、コノシロ、サヨリ、マゴチ、クロダイ、キチヌ、コトヒキ、シマイサキ、イシガレイ、ビリンゴ、ウロハゼ、チチブ、ギマ、クサフグなどが生息しています。

貝の仲間も多く、巻貝では、イシマキガイ、タマキビガイ、ホソウミニナ、アラムシロガイなど、二枚貝では、サルボウガイ、マガキ、ヤマトシジミ、マガキ、アサリなどが生息しています。

その他にもミズクラゲ、タテジマイソギンチャク、

カワゴカイの仲間などさまざまな生き物が生息しています。実際にどんな生き物が生息しているか、干潮時に見に行くと面白いと思います。

豊川河口域の幸を味わう

河口域で捕れる魚や貝などは、食べられるものも多くいます。この付近で捕れるマハゼは甘露煮に使われ、三河名物としても有名です。また、お店では、豊川産シジミが売られています。吉田大橋から下流は漁業権がありません。このため、豊橋や東海道本線下ではヤマトシジミを、河口付近ではアサリを捕ることができます。そして、夏から秋にかけて清須河川敷広場では、マハゼやスズキなどがよく釣れ、河口域の広い範囲でテナガエビが捕れます。これらを調理すれば、立派なおかずの完成です。みなさんも河口域の幸をぜひ味わってみてください。

飼育員 浅香智也



左上：アカエイ
 右上：コトヒキ
 左下：シマイサキ

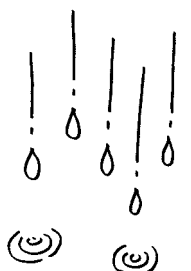

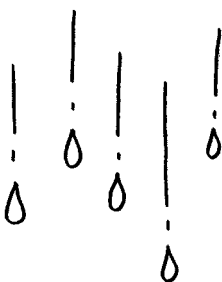
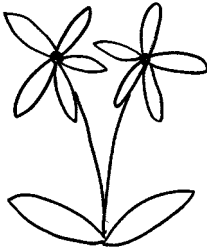
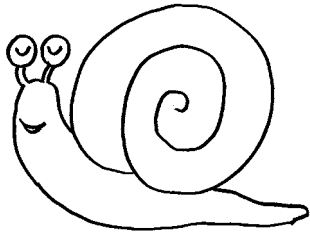


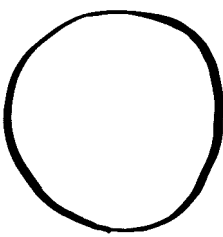
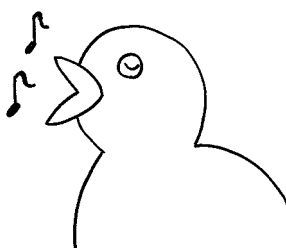


左上：ヤマトシジミの吸物
 右上：アサリのバター炒め
 左下：テナガエビの塩ゆで

発見! あかつかやま

こうえん編 ~ しぜんさがし つゆ ~

いろいろな かんかくを つかって さがしてみよう。
 みつけたものに まるを かこう。

 あめのおと	 かえるのこえ	 つめたいあめ
 いいかおりのはな	 かたつむり	 あたたかいかせ
 みどりいろのはっぱ	 まるいもの	 とりのこえ

このほかに みつけたものがあったら かいてみよう。



第17・18回赤塚山公園自然観察会

「ナイトツアー」

～夜の赤塚山公園で昆虫採集しよう！～



★日時：7月16日（金）・17日（土）午後6時30分～午後9時

★会場：赤塚山公園

★講師：自然観察指導員 天野 保幸先生

★定員：各回20人（保護者も含む）★会費：無料

★対象：小学生以上（ただし、小学生は保護者同伴）

★持ち物：懐中電灯 ★服装：長袖長ズボン

★その他：こどもエコポイント対象事業



6月7日（月）～6月28日（月）まで

赤塚山公園ホームページから申し込みをしてください。応募者多数の場合は抽選。



ただいま、練習中



この夏、私たち飼育員は新しい試みにチャレンジします！

おうちで楽しめる種画西リ言などを企画中。

詳細は決定後、赤塚山公園ホームページ、Facebook等で

お知らせします。



COMING SOON...



ご注意

※新型コロナウイルス感染予防のため、7月以降のイベントについても内容を変更、または中止する場合があります。詳しくは、ホームページ、Facebookなどでお知らせします。





豊川市赤塚山公園 飼育員採用試験

2022年(令和4年)4月採用予定

会場：豊川市勤労福祉会館 大研修ホール
職種：専門職員(飼育員)
[ぎょぎょランド・アニアニまあるの動物飼育管理]
対象：平成5年4月2日以降に生まれた方
(資格・経験は問いません)
人員：1人
試験内容：教養試験・適性検査他

申し込み：7月5日(月)まで(消印有効)。申込書などを、直接または郵送で豊川市施設管理協会
(〒442-0862 豊川市市田町東堤上1番地30)へ。募集要項・申込書は豊川市施設管理協会
(赤塚山公園内)にあります。(赤塚山公園ホームページ<http://www.akatsukayama.jp/>から
ダウンロード可)。

第1次試験
2021年(令和3年)

7月25日 日

9:15-12:30

行事・イベントの報告

4/7~4/26 豊川市市田町 平田三男氏
特別展「魚の陶器展」
4/29~5/31 新型コロナウイルス感染症予防の
ため、ふれあい中止および
アクアギャラリーII閉鎖

令和3(2021)年4月~5月

5/24~6/13 花しょうぶまつり
5/27 豊川市立中部中学校2年生
「職業講話会」講師派遣



動物取扱業に関する表示

氏名又は名称：豊川市長 竹本 幸夫 登録番号：動東第119号
事業所の名称：豊川市赤塚山公園 登録年月日：平成18年9月28日
事業所の所在地：愛知県豊川市市田町東堤上1番地30
有効期間の末日：令和3年9月27日
動物取扱業の種別：展示
動物取扱責任者：前田 民男

編集・発行

あかつかやま No. 93 2021/6/15

豊川市赤塚山公園
〒442-0862 豊川市市田町東堤上1番地30
TEL(0533)89-8891 FAX(0533)89-8892

次号は8月15日発行です。